

大乘院だより

Vol.8

仏教のまごころを、あなたへ

煩惱の塊

弥陀の本願

北海道は早くも風が冷たく感じる季節となりました。喉元過ぎればはありませんが、常に額に汗をかき、ハンドタオルは毎日5枚は取り換え夜は保冷剤を抱いて寝る。あの暑くて堪らなかった季節が少し恋しくも感じてしまいま

す。つくづく私という人間は欲の深い人間だなあと痛感致しておりますが、仏教では諸悪の根源とまで言われる【貪・瞋・痴】という三毒があると説かれております。

【貪（とん）】とは、む



さぼりの心。目先の欲に溺れて本当に大切なことを見失ったり、自分の欲だけのために行動して、他人を傷つけたりすることです。

【瞋（じん）】とは、怒りや憎しみの心。自己中心的なものの見方から生じます。

【癡（ち）】とは、不平不満・グチの心です。

鉄から生まれる錆（さび）がやがて鉄自身を蝕む様に、私たち人間は自身の欲や怒りや愚痴で自身を滅ぼしてしまふ。

さに【諸悪の根源】です。ね。この三毒を取り除くために私たちはどうしたら良いのでしょうか？

宗祖親鸞聖人は「人間というものは、欲や怒り、腹立つ心、妬みそねみなどの塊である。これらは死ぬまで、静まりもしなければ減りもしない。もちろん断ち切れるものではない」と言い切っております。九歳で仏門に入って二十年、修行による救いに絶望した親鸞聖人でしたが、煩惱いっばいの自分が救われる唯一の道と確信されたのが阿弥陀如来の本願でした。出家も在家も差別なく、老若男女、貧富に関係なく、すべての人が救われる真実の仏法。苦惱に直面した時、その教えを今一度考える必要があるのではないのでしょうか？

欲を出さずに人の為に尽くす、怒るのではなく自身の過ちや人を赦（ゆる）す、愚痴を言わずに感謝の言葉を口にす。三毒は決して

なくなるものではありませんが、自分自身の考え方を变えるだけでずいぶんと毒が薄くなるのではないのでしょうか。暑さにも寒さにも気を取られない涼しい季節。ご自身に目を向けてみるのはいかがでしょうか？

末尾になります。本年もお盆参りにお時間を頂き有難う御座いました。汗びつしよりの私をまるで実家に帰ってきたようにお迎えいただき、感謝の言葉も御座いません。御先祖様から頂いた皆様との法縁、これからも感謝の気持ちを含めてお勤めさせていただきます。

国安寺院代 隆道 合掌



大乗院へいつでもお気軽にお越しください。

誰もが気軽に立ち寄れる大乗院になるよう、小さなお子様からご高齢の方々と日々の交流の場となる事を願っています。



世界一の大鑿（だいきん）

国家の安泰、平和の成就を祈念し「国安平和の鐘」と呼ばれています。日本テレビ系列の「ゆく年、くる年」(平成2年除夜)をはじめ数々のテレビ放送で紹介されました。



新納骨堂玄関

駐車場から玄関入り口にかけて段差のないバリアフリー対応となっており、室内霊苑へはエレベーターでご移動する事ができます。



新納骨堂ご休憩所

室内は開放的なつくりとなっており、窓からは四季折々の景色を眺める事が出来ます。ソファもご用意しておりますのでゆっくりとお時間をお過ごし頂けます。



新本堂 納骨堂

ご家族の形態にあわせて様々なタイプの納骨堂をお選び頂けます。また、ほぼ全ての納骨堂に永代供養料が含まれているため、将来的な後継者問題や、残された御家族への負担も御座りません。



新本堂

広々とした開放的な本堂では年間を通して様々な法要を行います。ドーム型となっており、法要後にコンサートや寄席など地域の皆様や人々のいこいの場として様々な活動を作っています。



永代供養塔

四季の自然に囲まれた供養塔では御遺骨を合祀安置し、永久に亘りご供養致します。



永代供養塔より眺める景色

札幌市街を一望できます。夜景と星空のコントラストにより心に残る景色を満喫頂けます。



新宮の森霊園墓所

全てのタイプに永代供養がついた墓石型の屋内霊園です。春夏秋冬を通じて天候を気にせずに快適にお参りが出来る開放的な空間です。

～ペット合祀墓～

大乗院のペット合祀墓、納骨堂は愛する家族の一員であるペットを自然の中で眠らせることができる好環境です。



**見学随時
受付中!** 終活、墓じまい、
仏事のことなど何でも
お問い合わせください。

宮の森 大乗院
札幌市中央区宮の森1263-13

TEL. **011-621-0150**
Mail yakuou@triton.ocn.ne.jp